

ガイアナ内政、経済、外交月間報告  
(2024年12月)

在トリニダード・トバゴ日本国大使館

12月のガイアナの内政、経済、外交月間報告(カリコムの動きを含む)は以下の通り。

1 概況

- ガイアナとスリナムを結ぶコレンティーン川橋梁建設工事を、中国の China Road and Bridge 社が2.36億米ドルで落札。
- ガイアナは国際司法裁判所(ICJ)に対し、エセキボ領土係争に関するベネズエラの陳述書に対する答弁書を提出。ベネズエラは2025年8月8日を期限として、同答弁書に対する抗弁書を提出する機会を持つ。
- ガイアナ政府は、19世紀以来スリナムとの係争地であるティグリ地域(別名ニュー・リバー・トライアングル地域)にある軍事基地「キャンプ・ジャガー」の滑走路の舗装工事に7.99億ガイアナドル(約380万米ドル)投資し、同工事を年内に開始する旨を発表。
- ペルーはガイアナに大使館を設置予定であると発表。
- ベネズエラ軍がガイアナとの係争地であるアンココ島に位置する軍事基地とベネズエラ本土を結ぶ橋建設を完了したことを受け、トッド外相はシルバ・駐ガイアナ・ベネズエラ大使に抗議した。
- 東京で日・カリコム外相会合が開催された。さらに、対カリコム14か国無償資金協力「カリコム諸国における産業開発及び技術移転計画(UNIDO連携)」に係る日本政府とUNIDO間の署名式が実施された。

2 経済

- (5日報道)郭海燕駐ガイアナ中国大使は、2024年上半期の北京・ジョージタウン間の貿易額は、前年同期比31%増となる8億米ドルを記録したと発表。
- (6日報道)トッド外相は国会で、ガイアナはハイチに対して9.1万米ドル、東カリブ諸国機構(OECS)に対して47万300米ドルの人道支援を行うことを発表。
- (9日、10日報道)ガイアナとスリナムを結ぶコレンティーン川橋梁建設工事を、中国の China Road and Bridge 社が2.36億米ドルで落札。

### 3 外交

- （6日報道）ガイアナ政府と韓国政府は二国間航空サービス協定を締結。
- （10日報道）ガイアナは国際司法裁判所（ICJ）に対し、エセキボ領土係争に関するベネズエラの陳述書に対する答弁書を提出。ベネズエラは2025年8月8日を期限として、同答弁書に対する抗弁書を提出する機会を持つ。
- （11日、12日報道）トッド外相とアル＝ハマディ・カタール外務省事務総長は、両国初となる二国間会談を実施し、相互の関心分野における今後の政治的協議実施に関する覚書に調印。
- （16日、19日報道）トッド外相は、東京で開催された第8回日・カリコム外相会合に出席。
- （13日報道）ガイアナ政府は、19世紀以来スリナムとの係争地であるティグリ地域（別名ニュー・リバー・トライアングル地域）にある軍事基地「キャンプ・ジャガー」の滑走路の舗装工事に7.99億ガイアナドル（約380万米ドル）投資し、同工事を年内に開始する旨を発表。
- （19日報道）ペルーはガイアナに大使館を設置予定であると発表。
- （23日報道）ベネズエラ軍がガイアナとの係争地であるアンココ島に位置する軍事基地とベネズエラ本土を結ぶ橋建設を完了したことを受け、トッド外相はシルバ・駐ガイアナ・ベネズエラ大使に抗議した。

### 4 カリコム

- （6日カリコム発表）ラトビア初のカリコム担当大使がバーネット事務局長に信任状を捧呈。
- （13日、16日カリコム発表）東京で日・カリコム外相会合が開催され、日本とカリコム諸国はパートナーシップ強化へのコミットメントを再確認する共同声明を発表。
- （19日カリコム発表）対カリコム14か国無償資金協力「カリコム諸国における産業開発及び技術移転計画（UNIDO連携）」に係る日本政府とUNIDO間の署名式を東京で実施。
- （20日ガイアナ報道）フッセン・カナダ国際開発大臣は、カリコム地域における教育・職業訓練を通じた持続可能な経済成長を目的とする「カリブ未来技能基金」設立のため、最大300万カナダドル（約209万米ドル）の拠出を発表。